
■国絵図(レプリカ)展示・機関会員出版物等展示・協賛企業展示・ポスター展示■ (大曲交流センター講堂)

会員機関の刊行物やパンフレット、協賛企業の取扱品・図書・出版物等を展示します。また、機関会員の事業等の紹介や、個人会員の研究をまとめたポスターも掲示します。

ポスターセッションは、コアタイムを12日(木)11:30~13:00、13日(金)12:00~13:30に設定しました。この時間帯にはポスターの展示者が、発表形式で説明を行うとともに、自由な意見交換ができます。

情報収集や交流の場として、多くの皆様に会場に足を運んでいただきたいと思います。

また、今回は秋田県公文書館所蔵の正保国絵図(出羽一国御絵図:原寸大レプリカ(縦1225cm×横535cm、彩色有))の展示も行います。

出羽一国御絵図

正保4年(1647)、江戸幕府は諸大名に国絵図の提出を命じます。出羽国の絵図を作成したのは秋田藩で、幕府への提出分のほかにもう一鋪作成し、江戸藩邸で保存しました。この絵図は藩邸保存分のもので、絵図の作成にあたった絵師は狩野定信といわれ、出羽国全体(現在の秋田県の大部分と山形県)が極彩色で描かれています。山・川・国郡境・城下町・村名・村高・道路・一里塚や、各大名の知行高が詳細に記載されています。

(秋田県公文書館ホームページ解説より)